

特許申請中

ヒートポンプとボイラのハイブリッドシステム

ヒートポンプ（以下、HP）とボイラのそれぞれの長所を活かしたシステムとしての省エネ効果を最大限にする“ミウラのハイブリッドシステム”を提案させていただきます！

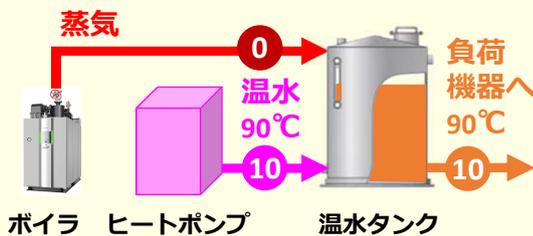
ヒートポンプとボイラの比較

	ヒートポンプ	ボイラ
省エネ・省CO ₂	◎	△
高温給湯	○	◎
急な熱負荷	△	◎

■従来のシステムと“ミウラのハイブリッドシステム”を比較

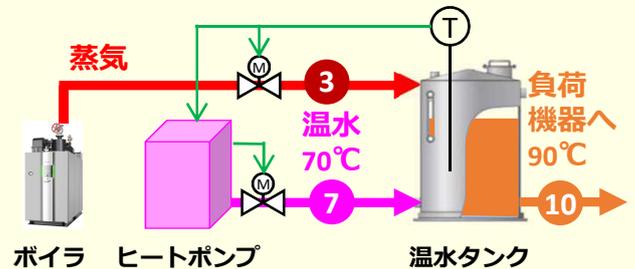
①従来のハイブリッドシステム

必要温度をHPから供給し、負荷追従をボイラ蒸気で対応する。
→蒸気量は減少するが、高温出湯によりHPのCOPが低下し、消費電力は増加する。

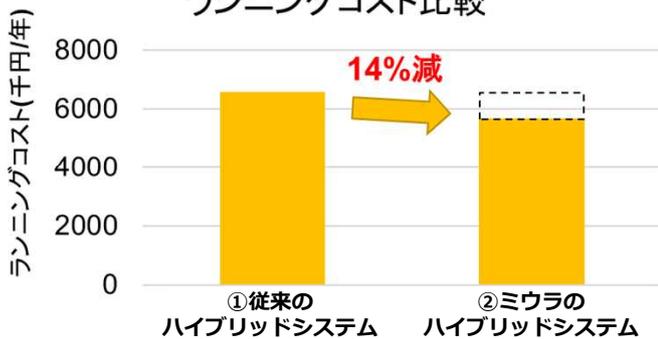
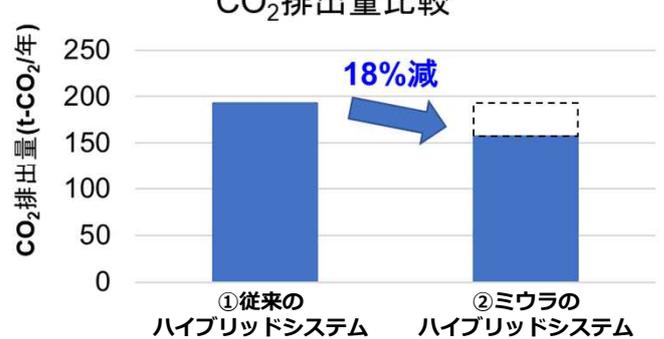


②ミウラのハイブリッドシステム

HPのCOPを高く維持しつつ、ボイラで昇温を補助することでシステム全体の効率を高める。



ランニングコスト比較

CO₂排出量比較

【条件】 CO₂排出係数(13A):2.23kg-CO₂/m³N、CO₂排出係数(電気):0.470kg-CO₂/kWh、ボイラ蒸気圧:0.8MPa、ボイラ効率@給水20°C:96.0%、給水温度:20°C、熱負荷:155kW、稼働時間:6,000h/年、13A単価:80円/m³N、電力単価:16円/kWh

“ミウラのハイブリッドシステム”は、従来のシステムに比べ、**省エネ・省CO₂!**